**TINDOWSワーキングペーパー**

**投　稿　規　定**

1. 原稿の内容は，原則として環インド洋地域の開発，医療，環境に関する研究に学術的に貢献しうるものとします。但し，環インド洋地域研究プロジェクト東京大学拠点（以下，TINDOWS）の活動理念（ https://www.gsi-iags-tindows.com/about-us ）に関連したものであれば，理論研究や，その他の地域の研究についても掲載を認めます。
2. 投稿者は，TINDOWSの所属メンバーから許可を得た者とします。
3. 原稿の分量は，「執筆要項」に定める書式に基づき，A4（41字×39行）で30ページまでとします。
4. 投稿原稿は，他誌に過去掲載されていないもの，投稿時点で他誌に投稿中でないものに限ります。
5. 編集部は本ワーキングペーパーに掲載された原稿を電子媒体によって複製，公開し，公衆に送信することができるものとします。
6. 当ワーキングペーパーは，公刊前の論文の著作権を執筆者に残したまま，TINDOWSのウェブサイト上で掲載するものです。作成途中の論文や，迅速に世間に公開したい論文などをお持ちの場合，有効にご活用いただけます。なお，掲載後に論文内容をブラッシュアップして他の媒体（ジャーナル・書籍等）に出版する際に，著作権の関係上，当サイトから論文を取り下げる必要が生じた場合には対応いたします。
7. 投稿希望者は，「申込用紙」（<https://docs.google.com/document/d/1-whx-6Qx2Gmu2XC2X95EyTuxqihYNluk/edit?usp=share_link&ouid=118049375356921381372&rtpof=true&sd=true>）に記入の上，下記連絡先宛てにメールを送ってください。

**TINDOWSワーキングペーパー**

**執　筆　要　項**

1. 原稿は日本語か英語のいずれかを使用してください。
2. 原稿は，以下の要領で作成してください。
3. MS-Wordで作成してください。
4. 原稿には，表題，執筆者名，所属・身分，英文抄録（150語程度），連絡先（メールアドレス）を記してください。
5. ページ設定

用紙　A4版

1行の文字数41　1ページあたりの行数39

余白などその他の詳細はテンプレートのページ設定に従ってください。

1. フォント

本文10.5pt、脚注 9pt、参考文献10pt（ＭＳ明朝）

英文抄録　Times New Roman 10pt

1. 表，図などには表題と通し番号を付けてください。
2. 余白など，その他の詳細は以下のテンプレートの設定に従ってください。

1. 参考文献は稿末に一覧としてまとめてください。同著者による同年の文献が複数あるものについては2022a, 2022b などとして区別してください。文献の記載方法は原則として以下の例に従うこと。

a. 単行本

中根千枝. 1987. 『社会人類学―アジア諸社会の考察』東京大学出版会.

Jespersen, Otto. 1924. *The Philosophy of Grammar*. London: Allen and Unwin.

b. 雑誌

中村沙絵. 2011. 「現代スリランカにおける慈善型老人ホームの成立―ダーナを通したチャリティの土着化」『アジア・アフリカ地域研究』10(2): 257-288.

Mithun, Marianne. 1984. “The Evolution of Noun Incorporation.” *Language*, 60(4): 847-894.

c. 論文集掲載論文

浜田明範. 2020. 「恐れを通じた干渉―ガーナ南部における挨拶、遊び、王権闘争」川田牧人・白川千尋・飯田卓編『現代世界の呪術―文化人類学的探究』，227-250，春風社.

Berge, Anna. 2016. “Insubordination in Aleut.” *Insubordination* (Nicholas Evans and Honoré Watanabe, eds.), 283-308, Amsterdam and Philadelphia: John Benjamins.

**標題（MS明朝, 14pt）[[1]](#footnote-1)\***

執筆者名（MS明朝, 12pt）[[2]](#footnote-2)\*\*

英文表題（**Times New Roman, 12pt, Bold**）\*

英文執筆者名（Times New Roman, 12pt）\*\*

英文サマリー（Times New Roman, 10pt：6英文字分左右インデント）

**見出し（MS明朝, 10.5pt）**

本文の始まり（MS明朝, 10.5pt, 一字下げて左寄せ）[[3]](#footnote-3)

**参考文献**（MS明朝 10pt）

例

中根千枝. 1987. 『社会人類学―アジア諸社会の考察』東京大学出版会.

Title (Times New Roman, 14pt, Bold)[[4]](#footnote-4)\*

Name (12pt)[[5]](#footnote-5)\*\*

Abstract (10pt, Times New Roman)

**Heading (12pt, Bold)**

First paragraph starts here.[[6]](#footnote-6)

**References**

Mithun, Marianne. 1984. “The Evolution of Noun Incorporation.” *Language*, 60(4): 847-894.

1. \* 論文全体に関する注がある場合はここに挙げる。（例；この論文は2007年4月1日に開催された研究会での発表に加筆したものである。）（MS明朝, 9pt） [↑](#footnote-ref-1)
2. \*\* 著者の所属先, 身分，連絡先（メールアドレス） [↑](#footnote-ref-2)
3. 脚注（アラビア数字で順次番号をつける） [↑](#footnote-ref-3)
4. \* If you have a note regarding the paper, please write it here. [↑](#footnote-ref-4)
5. \*\* Your affiliation, position, and email address. [↑](#footnote-ref-5)
6. Footnote here (10pt, listed consecutively in Arabic numerals). [↑](#footnote-ref-6)